

政策提言の中間結果報告を実施しました

政策提言と代表質問を通じた政策議論

私たち会派「よこすか未来会議」は各議員の問題意識はもちろんのこと、市民の皆さんの意見を積極的に取り入れ4年間のマニフェストを作り、それに基づき毎年政策提言を市長に提出しています。また、本会議の代表質問の場では、市長と直接質疑をすることを通じて、政策実現に向けて歩を進めています。その結果、私たち会派が提言している様々な政策について、進捗があり、5月に開催したオンライン未来会議にて発表いたしました(右下囲み記事参照)。こうした成果を受け「よこすか未来会議」は今後も上地市長の市政運営を後押しし、政策をさらに前に進めていきたいと考えています。その根拠となった政策実現の中間報告については「よこすか未来会議」公式ウェブサイトをご覧ください。2月25日に行われた代表質問の録画中継は下記左側のQRコードから、またマニフェスト(4年間)、政策提言(毎年)および、成果報告資料等については下記右側のQRコードから詳細をご覧ください。



マニフェスト
政策提言はこちら

新たな観光スポットが誕生 ～ ティボディエ邸 ～

新たな観光スポットとして整備が進められていたティボディエ邸が先月末にオープンしました。場所は汐入のヴェルニー公園です。ティボディエは幕末に横須賀製鉄所

永井まさとの主な役職

- よこすか未来会議 団長
- 都市整備常任委員会 副委員長
- 議会制度検討会議 副委員長
- 新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 副委員長
- 都市計画審議会委員

の副所長で、所長であったヴェルニーと共に日本の近代化に寄与した人物です。ティボディエ邸は米軍基地になっている敷地内にあったのですが、一部の部材が残されて保存されていました。歴史的な部材を活用して再現された館内には幅広い展示物と



もに高画質のモニターによる歴史観光案内が展開されています。横須賀観光の際にはまずティボディエ邸を訪問していただくと効率よく市内を巡ることができます。手前の三角の土地には飲食ができる店舗を公募しており、横須賀港の独特の眺望を望みながらくつろぐことができる場所になることが期待されます。コロナ後の観光戦略に大きく貢献する施設になると考えています。

新型コロナウイルスワクチン接種が着実に前進

ワクチン接種は着実に前進しています。市はワクチン接種券を前倒しで発送することを発表しました。70～74歳の方へは6月7～9日に、65～69歳の方へは6月14～15日に順次発送します。

届いた方からすぐに予約を開始できます。また、ワクチンロス対策としてその日に余ったワクチンについて医療従事者等に打つ他、私立公立学校の職員を中心にクラスター発生を防ぐために対象にする旨発表しました。

東京九州フェリーが就航

7月に横須賀と北九州の新門司を結ぶ東京九州フェリーが就航します。半島に物流と人の流れを作る新たなルートになり、本市経済にとって重要な役割を担うことになると考えています。



生活困窮相談 休日も受付

市では休日も生活困窮相談を受け付けています。場所は横須賀市役所消防局庁舎1階「ほっとかん」です。毎週日曜日午後1時から4時で、予約不要です。また、電話での相談も受け付けています。

生活困窮相談 046-822-8070

食糧支援相談 046-822-8176

予期せず生活が一変した方もいらっしゃるかもしれません。まず相談ください。

政策成果発表&広聴会を開催しました

私が所属する会派「よこすか未来会議」は、2021春未来会議と題し、政策成果発表と兼ねて広聴会を開催しました。コロナ禍でオンライン開催のみでしたが、20名の方に参加をいただきました。4グループに分かれてのディスカッションでしたが、どこのグループも多かったのが新型コロナウイルスのワクチン接種に関わる話題でした。私たちは常にこうした意見交換を通じて、軌道修正もしながら市政に対する政策立案を続けていきます。今後ご注目ください。



ウェブ会議システムを用いた政策成果発表&広聴会を開催。パソコン上でグループに分かれて話し合いました。